

事業番号	02 02 02	事業改善シート（令和3年度実施事業分） ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	情報システム推進事業費	部局	企画振興部	課・室	情報政策課
		実施期間	S44 ~	E-mail	joho@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	3-7 先端技術の積極的な活用・導入				

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】 ・県が保有する情報資産を様々な脅威から守り、適切に維持管理するため、職員の情報セキュリティに対する意識を一層高めるとともに、高度で信頼できる情報セキュリティ環境を実現する。また、マイナンバー情報提供ネットワーク等への標的型攻撃等の新たな脅威に対する職員の対応力の向上を図る。 ・ICTを活用して、「しごと改革（しごとの質と生産性の向上）」を推進し、職員のワークライフバランスの充実を図るとともに、業務の効率化を通じた県民サービスの向上を図る。				
	【これまでの取組】 情報セキュリティ研修、自治体情報セキュリティクラウド運用、スマート県庁推進事業など ・行政事務の電子化が進む一方、情報システムやネットワークに対する不正アクセスや標的型攻撃といった手段の巧妙化など、情報資産に対するリスクが年々高まっている。こうした中、情報漏えい、システム障害などの問題は行政への信頼を揺るがしかねないため、ハード、ソフト両面での情報セキュリティ対策を実施。また、マイナンバーを利用したオンラインの情報連携運用が平成29年7月から開始されたことに伴い、マイナンバー系、インターネット系及び行政情報系の各ネットワークの分離や自治体情報セキュリティクラウドの構築など、情報セキュリティ強化対策を実施 ・ICTを活用して「しごと改革」を推進するため、H26年度から「スマート県庁推進事業」を実施 ・スマート自治体推進に不可欠な次世代業務環境構築に向けた調査業務実施 ・スマート自治体推進のため、県・市町村でデジタルインフラ共同化に向けた実証事業を実施				
令和2年度点検結果 ・ 現状分析	<table border="1"> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> <tr> <td>・情報セキュリティインシデントの未然防止のため、職員の意識の維持向上を図る必要がある。 ・ICTを活用したしごと改革を一層推進し、業務生産性向上を図る必要がある。</td> <td>・職員研修の充実（eラーニングなど） ・ICT利用環境の整備（モバイルパソコン、通信環境など）</td> </tr> </table>	課 題	今後の方向性	・情報セキュリティインシデントの未然防止のため、職員の意識の維持向上を図る必要がある。 ・ICTを活用したしごと改革を一層推進し、業務生産性向上を図る必要がある。	・職員研修の充実（eラーニングなど） ・ICT利用環境の整備（モバイルパソコン、通信環境など）
課 題	今後の方向性				
・情報セキュリティインシデントの未然防止のため、職員の意識の維持向上を図る必要がある。 ・ICTを活用したしごと改革を一層推進し、業務生産性向上を図る必要がある。	・職員研修の充実（eラーニングなど） ・ICT利用環境の整備（モバイルパソコン、通信環境など）				

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・ 主な取組(予定)	①電子計算機室の適切な維持管理 県が保有するサーバ等機器が稼働している電子計算機室の維持管理
	②情報セキュリティの確保 情報セキュリティポリシーに基づき、高度なセキュリティ環境を構築 ・情報セキュリティ体制強化（アドバイザー設置） ・コンピュータウイルス対策ソフト更新 ・情報システム関連機器の維持管理
	③行政情報化の積極的な推進 ICTを活用した「しごと改革」に向けたスマート自治体の推進 ・RPA活用推進（100業務導入） ・タブレット端末の活用、テレビ会議及びペーパーレス会議の推進
	④自治体情報セキュリティクラウドによるセキュリティ対策の強化 県・市町村が協力して高度なセキュリティ対策としてのセキュリティクラウドを構築・運用 ・R4.7更新に向けた次期SCの構築

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)						
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値	事業 コスト	R1年度	R2年度	R3年度			
1	情報セキュリティ事故件数	14件	0件	↑	0件		→	0	0	要求 予算案	328,440 —	
2	情報セキュリティ研修受講率	98.86%	98.69%	↑	99%		→	217,988	518,557			
3	RPA適用業務数	3業務	30業務	↑	60業務		↑	補正予算	-1,730	2,044		
4								合計(A)	216,258	520,601	要求 予算案	328,440 —
5								うち一般財源	214,258	387,462	要求 予算案	328,440 —
							決算額(B)	207,250				
							職員数(人)	5.12	5.56		5.56	
成果指標 設定理由	1 日頃からの情報セキュリティ対策の取組の効果を示す指標として設定 2 職員の情報セキュリティに対する意識向上の取組状況を示す指標として設定 3 スマート県庁推進の取組に係る進捗状況の指標として設定											

事業名	情報システム推進事業費	部局	企画振興部	課・室	情報政策課
-----	-------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算
1	電子計算組織運営事業費	11,249 千円	153,030 千円	要求 4,263 予算案 - 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	電子計算組織運営事業	委託	電子計算機室の適切な運用管理 ・電子計算装置空調設備保守 ・入退出管理システムの運用管理	

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算
2	セキュリティ対策事業費	21,207 千円	23,498 千円	要求 22,017 予算案 - 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	セキュリティ対策事業	直接	情報セキュリティポリシーに基づく高度なセキュリティ環境を実現 ・職員向け情報セキュリティ研修等の開催（約7,600人受講） ・ファイアウォール等による不正アクセスの防止（不正アクセス件数0件） ・ウイルス対策ソフトによるコンピュータウイルス感染の防止（ウイルス感染件数0件） ・最高情報セキュリティアドバイザーの設置（1名）	

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算
3	行政情報化推進事業費	109,800 千円	265,602 千円	要求 225,733 予算案 - 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	行政情報化推進事業	直接	（スマート自治体推進） ・タブレット端末の活用 ・サテライトオフィス（計13箇所） ・テレビ会議及びペーパーレス会議（本庁・2合庁） ・RPA（ロボットによる業務の自動化）100業務適用	

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算
4	自治体情報セキュリティクラウド整備事業費	75,732 千円	76,427 千円	要求 76,427 予算案 - 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	自治体情報セキュリティクラウド整備事業	委託	長野県自治体情報セキュリティクラウドの運用管理（セキュリティ強化機器等の整備、保守） 委託先：㈱電算	
2	第2期長野県セキュリティクラウド整備事業	直接	R4.7に更新となる第2期長野県自治体情報セキュリティクラウドの整備	